



企画案内

認知症の人にやさしいまちづくりを目指しましょう！

【目的】

福山市では、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして、認知症を理解し、認知症の方や家族を温かく見守り、支援する「応援者」です。

テキストも小学生向け・中学生向け・一般向けと分かれており、子どもたちには寸劇など、分かりやすい手法で講座を開催しています。

認知症サポーター養成講座！

小学生向け

テーマ「認知症ってなあに？」

認知症についてわかりやすく学び「応援者」として自分にできることを考えます。

中学生向け

テーマ「認知症を知ろう」

認知症を正しく知って接するときの心がまえを学びます。



一般向け

テーマ「認知症を学び 地域で支えよう」

認知症の症状の理解と家庭や地域で支えるための方法について考えます。



❖ 依頼団体へお願いすること ❖

- ・開催日の原則 1 か月前までに申込みをお願いします。
- ・申込み人数は、1 回につき約 30 人程度で、会場の用意をお願いします。
- ❖ 講座時間は、約90分間です。
- ❖ 講師は所定の研修を受講した「キャラバン・メイト」さんです。なお講師の指名はできません。
- ❖ 受講者には認知症サポーターのシンボルグッズである「オレンジリング」を授与します。
- ❖ 講師、教材、オレンジリングなどは、健康推進課で準備します。



健康ふくやま21イメージ
キャラクター「ふくっぴー」

【問い合わせ・申込み先】

福山市保健所健康推進課

〒720-8512

福山市三吉町南二丁目 11 番 22 号

TEL (084) 928-3421